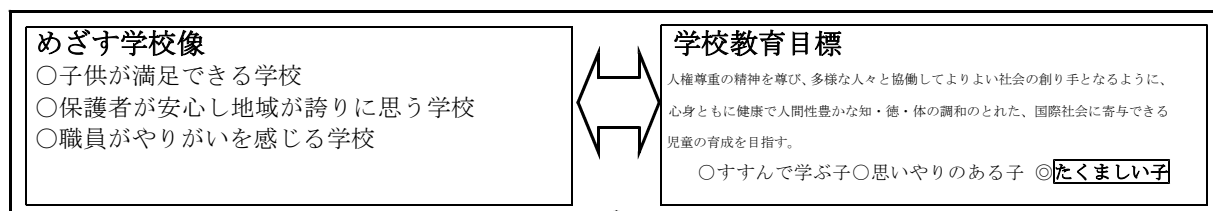


令和 7 年 4 月 1 日

令和 7 年度 学校経営計画

練馬区立大泉第六小学校長

檜垣 盛喜



学校経営の基本的な考え方

「すべての教育活動は大六小に学ぶ子供たちのためにある」ことを常に念頭に置き、知・徳・体の調和のとれた育成を重視し、変化の激しいこれからの時代をたくましく生き抜くことのできる生きる力を身に付けさせるための教育を推進する。

子供たちには「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をはぐくみ、一人一人のよさや可能性を伸ばすとともに、保護者、地域の期待を真摯に受け止め、子供たちの健やかな成長を実現していくことが教職員の使命であることを自覚し、研修・研鑽に励んでいく。**子供を認め励まし褒める指導の徹底**

学校教育目標の達成のために

1. 教育活動の充実

(1) 人権尊重の精神および豊かな人間性を育てる教育の推進

- ①人権教育（自他大切さを認める・教員の人権感覚向上・研修プログラムの実施・**あいさつ・返事励行**）
- ②道徳教育（主体的に自己の生き方を考える授業・外部講師、地域人材の活用・道徳授業地区公開講座・家庭と地域と連携した心の教育）
- ③健全育成・生命尊重（いじめ・不登校への組織的対応・命の大切さ・SNS ルール周知）

(2) 確かな学力を身に付けさせる教育の推進

- ①確かな**学力向上**（評価規準、評価計画を活用した適正な評価、評定・習熟度に応じた指導【算数】・東京ベーシックドリルの活用・外国語に親しむ【全学年】・地域未来塾3年・4年）
- ②**体力向上**・健康の保持増進（運動の楽しさを味わうことができる体育授業の改善・遊び時間の確保・新体力テスト結果分析・なわとび・ペースランニング・体力向上旬間）③ **ICT 教育の推進**（ICT の効果的な活用 ICT 活用推進計画の重点目標達成、児童・教員の情報活用能力の向上、校内研修会の実施）④ 小中一貫教育・幼保小の連携（スタートカリキュラムの活用、充実・課題改善カリキュラムの活用）⑤学校 2020 レガシーの構築に向けた取組の推進（体力向上・ボランティアマインド）

(3) 家庭および地域社会に開かれた学校づくりの推進

- ①地域人材（地域人材の活用、発掘・体験的学習の充実）
- ②学校経営計画・学校評価（教育活動報告書・アンケート【保護者・児童】学校評議員会）

(4) 支援が必要な子供たちへの取組の充実

- ①いじめ防止・不登校対策（**迅速、組織的な対応**・報連相の徹底・保護者との連携・全職員での共通理解・命の教育）②様々な家庭環境で育つ子供への支援（校内支援体制の確立・外部関係機関との連携）③特別支援教育の推進（校内委員会の充実・関係機関との共有・相談体制・ユニバーサルデザインを視点とした教室環境）

(5) 学校における働き方改革の推進①教員の働き方改革の推進と人材育成（校務分掌の見直し・会議の短時間化・帰るデー・ニーズに応じた OJT 計画）

(6) 特色ある学校作りの推進①**読書活動の充実**（学校図書館、区立図書館との連携・朝読書・読書月間・読書デー・読み聞かせ）②食育の推進（練馬大根・たくあん作り・食育集会）

2. 施設・設備・予算について

(1) 施設的环境整備

- ①教育環境（校内環境の維持・安全点検）②学校予算（有効活用・省エネ）

(2) 安全の確保

- ①避難訓練（月 1 回）②大地震等の非常災害時対応（引き取り）③不審者対応

3. 学校組織について

- ①使命と職責の自覚・サービスの厳正 ②危機管理意識 ③ PDCA による教育内容の質的向上 ④組織的な研究・研修